

株式会社ナカニシ

2021年12月期決算説明会

2022年2月18日

株式会社ナカニシ

免責事項

資料に記載されている情報には、将来の業績に関する見通しが含まれています。これら見通しには不確定要素が含まれており、将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は、世界経済の変化や為替相場の変動等により、予想数値とは異なる場合があります。予めご了承下さい。

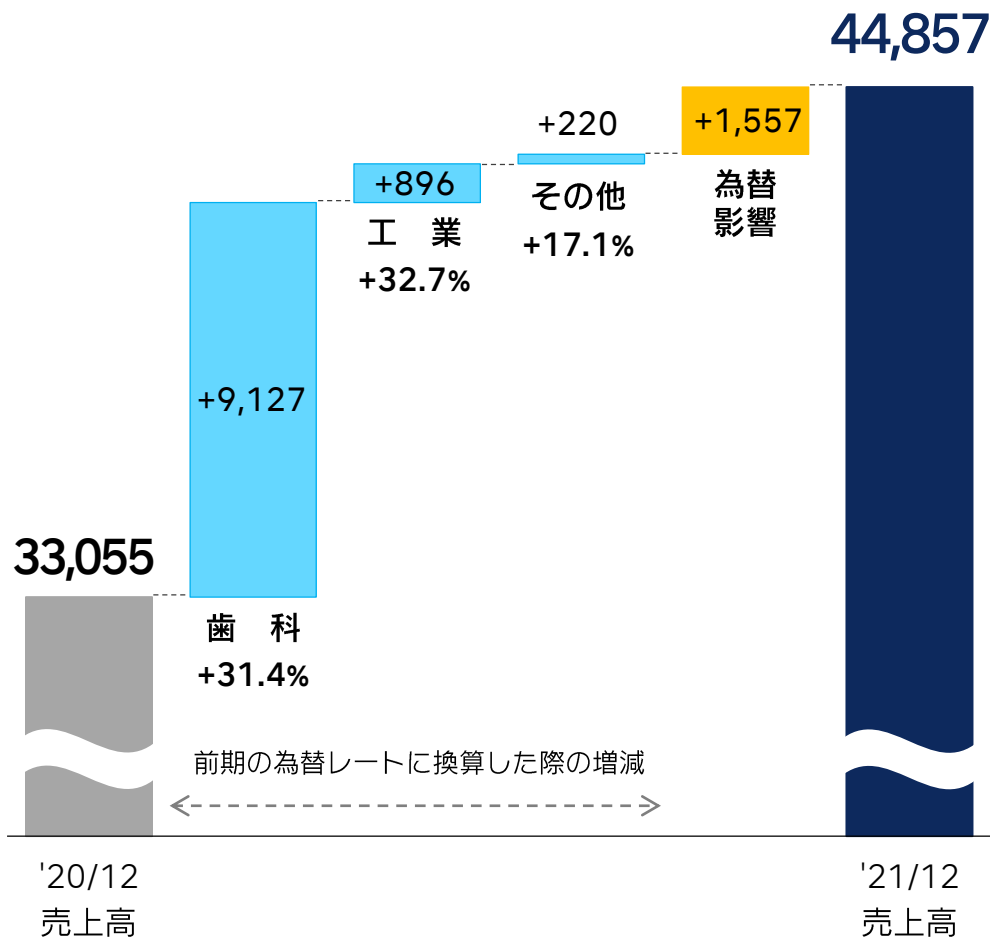
2021年12月期 連結決算概要	3
2022年12月期 連結業績予想	11
各事業の概況と今後の施策	15

2021年12月期 連結決算概要

百万円		当期実績 2021/12	前期実績 2020/12	前期比	当期予想 8/6上方修正	予想比
売上高		44,857	33,055	+35.7 %	41,661	+7.7 %
売上総利益		27,295	19,731	+38.3 %	25,597	+6.6 %
	利益率	60.8 %	59.7 %	+1.2 pt	61.4 %	-0.6 pt
営業利益		13,750	8,542	+61.0 %	13,001	+5.8 %
	利益率	30.7 %	25.8 %	+4.8 pt	31.2 %	-0.6 pt
経常利益		13,951	8,627	+61.7 %	12,988	+7.4 %
	利益率	31.1 %	26.1 %	+5.0 pt	31.2 %	-0.1 pt
親会社株主に帰属する 当期純利益		10,102	6,455	+56.5 %	9,338	+8.2 %
	利益率	22.5 %	19.5 %	+3.0 pt	22.4 %	+0.1 pt
E P S	(円)	116.73	74.49	—	108.52	—
為替レート						
- 米ドル	(円)	109.84	106.67	+3.17 (円安)	105.00	+4.84 (円安)
- ユーロ	(円)	130.08	122.01	+8.07 (円安)	125.00	+5.08 (円安)

- 為替影響額： 売上高 +1,557百万円（前期レート比），+2,522百万円（予想レート比）
- 為替感応度： 1円円安による年間売上高の変動 米ドル 84百万円増, ユーロ 79百万円増

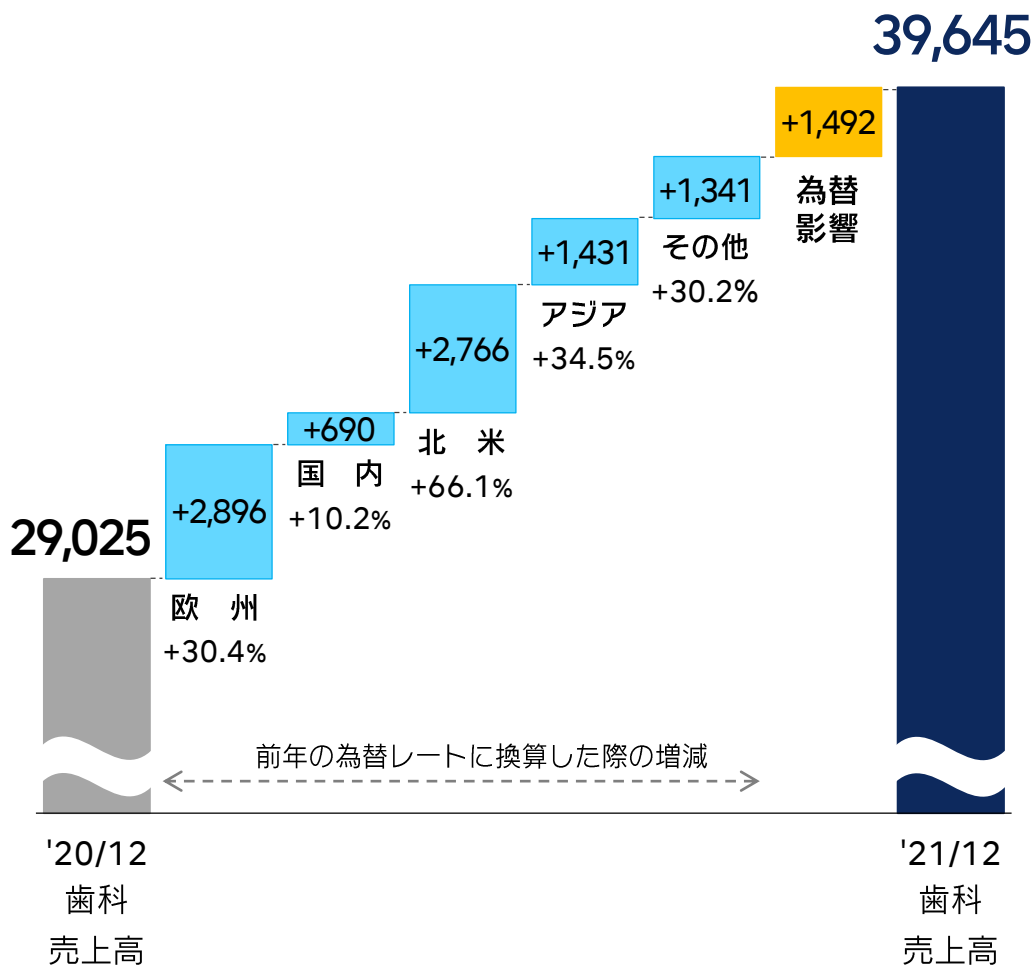
百万円



▶ 事業セグメント別連結売上高

	前期実績 2020/12	当期実績 2021/12	増減額
歯科製品関連	29,025	38,152	+9,127
工業製品関連	2,740	3,637	+896
その他	1,289	1,510	+220
為替影響	-	+1,557	+1,557
合計	33,055	44,857	+11,802

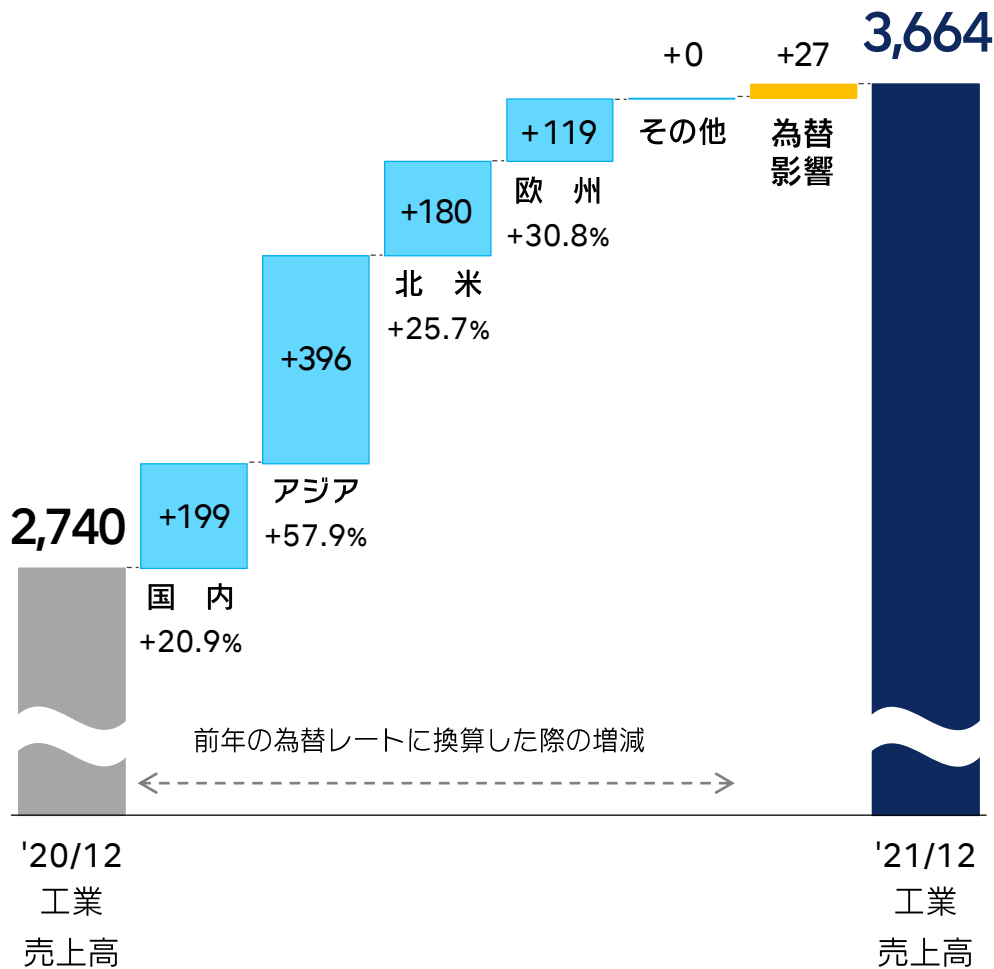
百万円



▶ 歯科製品関連・地域別連結売上高

	前期実績 2020/12	当期実績 2021/12	増減額
欧 州	9,519	12,415	+2,896
国 内	6,735	7,426	+690
北 米	4,183	6,950	+2,766
ア ジ ア	4,147	5,578	+1,431
そ の 他	4,440	5,781	+1,341
為 替 影 響	-	+1,492	+1,492
合 計	29,025	39,645	+10,619

百万円



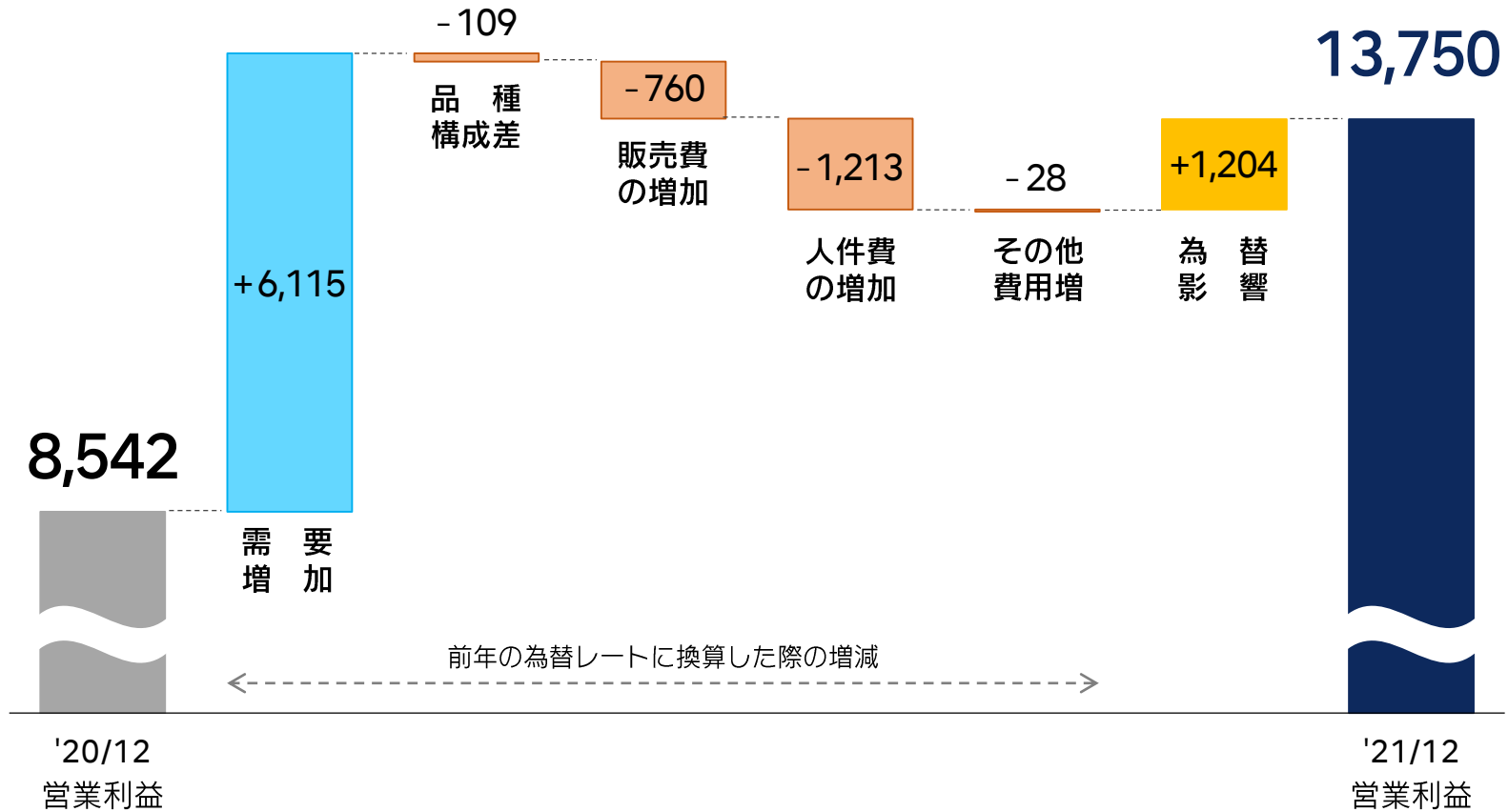
▶ 工業製品関連・地域別連結売上高

	前期実績 2020/12	当期実績 2021/12	増減額
国内	958	1,158	+199
アジア	684	1,080	+396
北米	704	885	+180
欧州	387	506	+119
その他	6	6	+0
為替影響	-	+27	+27
合計	2,740	3,664	+923

百万円

平均為替レート

	2020/12平均	2021/12平均
米ドル	106.67円	109.84円
ユーロ	122.01円	130.08円



百万円	当期末 2021/12	前期末 2020/12	増減額	増減内容
総資産	94,460	82,470	+11,990	・現金及び預金 +3,746
- 受取手形及び売掛金	5,348	5,158	+190	
- 棚卸資産	11,733	10,604	+1,129	・商品及び製品 +1,335 ・仕掛品 -219 ・原材料および貯蔵品 +13
負債	11,541	6,198	+5,342	・買掛金 +202 ・流動負債その他 +3,587
- 有利子負債	100	100	—	
純資産	82,919	76,272	+6,647	
- 利益剰余金	84,765	77,435	+7,329	
自己資本当期純利益率 (ROE)	12.7 %	8.7 %	+4.0 pt	
総資産経常利益率 (ROA)	15.8 %	10.8 %	+5.0 pt	

	当期実績 2021/12	前期実績 2020/12	増減額	主な内容
設備投資額	2,415	1,163	+1,252	
減価償却費	1,807	1,759	+48	

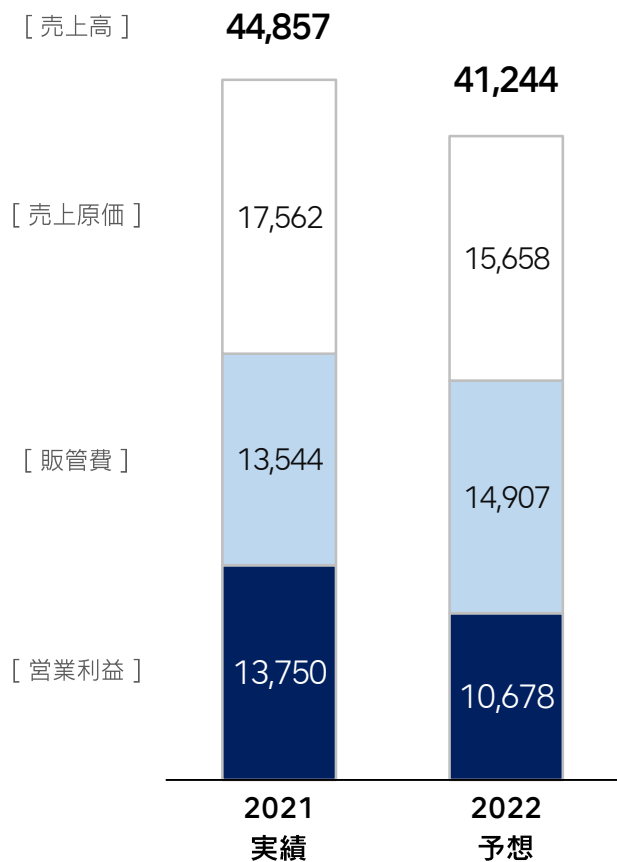
百万円

		国内	海外計	欧州	北米	アジア	その他	合計	
歯科製品関連	2020/12 実績	6,735	22,289	9,519	4,183	4,147	4,440	29,025	
	2021/12 実績	7,426	32,219	13,234	7,139	5,933	5,911	39,645	
	前期	増減額	+690	+9,929	+3,715	+2,956	+1,786	+1,471	+10,619
	比	増減率	+10.2 %	+44.5 %	+39.0 %	+70.7 %	+43.1 %	+33.1 %	+36.6 %
工業製品関連	2020/12 実績	958	1,782	387	704	684	6	2,740	
	2021/12 実績	1,158	2,506	506	911	1,081	6	3,664	
	前期	増減額	+199	+723	+119	+207	+396	+0	+923
	比	増減率	+20.9 %	+40.6 %	+30.8 %	+29.4 %	+58.0 %	+6.7 %	+33.7 %
その他	2020/12 実績	791	497	155	202	124	16	1,289	
	2021/12 実績	855	693	269	232	166	25	1,548	
	前期	増減額	+63	+195	+114	+30	+41	+9	+258
	比	増減率	+8.0 %	+39.3 %	+73.5 %	+15.1 %	+33.7 %	+56.1 %	+20.1 %
合計	2020/12 実績	8,485	24,569	10,061	5,090	4,955	4,462	33,055	
	2021/12 実績	9,439	35,418	14,010	8,284	7,180	5,943	44,857	
	前期	増減額	+953	+10,848	+3,948	+3,193	+2,224	+1,480	+11,802
	比	増減率	+11.2 %	+44.2 %	+39.2 %	+62.7 %	+44.9 %	+33.2 %	+35.7 %

2022年12月期 連結業績予想

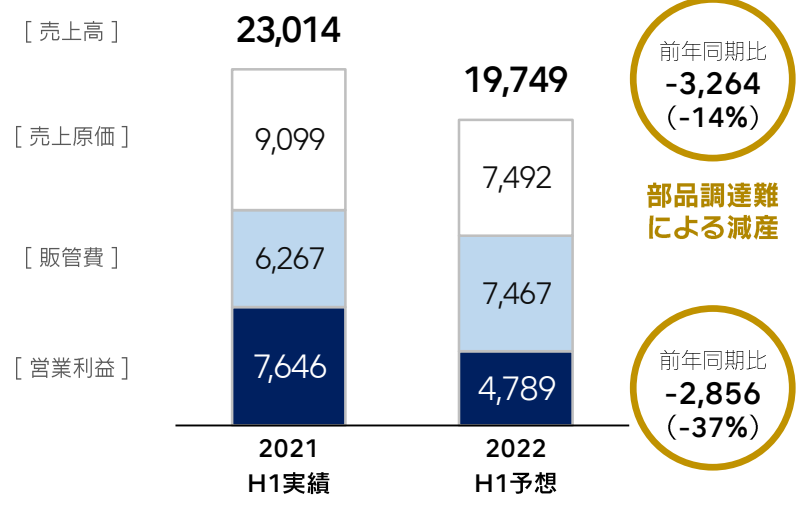
百万円		2022/12 業績予想	2021/12 実績	増 減	説 明
売上高		41,244	44,857	-8.1 %	
売上総利益		25,585	27,295	-6.3 %	
	利益率	62.0 %	60.8 %	+1.2 pt	
営業利益		10,678	13,750	-22.3 %	
	利益率	25.9 %	30.7 %	-4.8 pt	
経常利益		11,122	13,951	-20.3 %	
	利益率	27.0 %	31.1 %	-4.1 pt	
親会社株主に帰属する 当期純利益		7,824	10,102	-22.5 %	
	利益率	19.0 %	22.5 %	-3.6 pt	
E P S	(円)	90.81	116.73	—	
設備投資額		4,016	2,415	+1,600	FY2022 新工場A1+関連：1,988
減価償却費		2,036	1,807	+228	
想定為替レート					
- 米ドル	(円)	109.00	109.84	-0.84(円高)	為替感応度:1円で年間売上高 94百万円変動
- ユーロ	(円)	123.00	130.08	-7.08(円高)	為替感応度:1円で年間売上高 69百万円変動

通 期

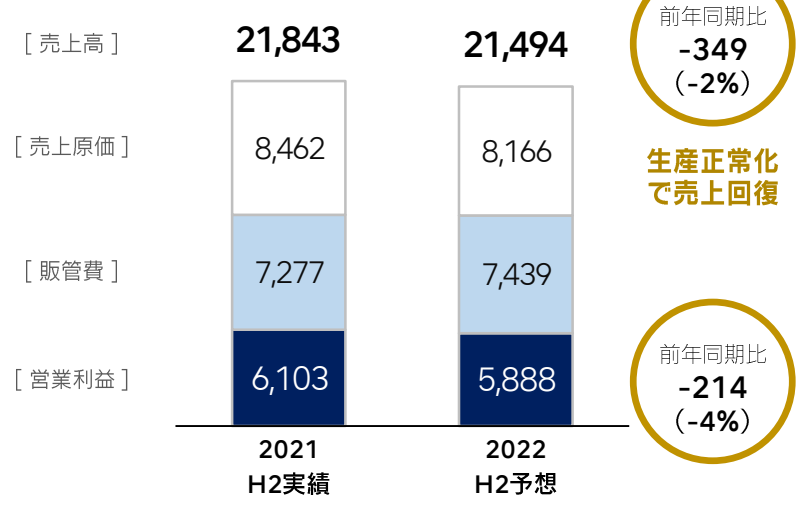


上半期は部品調達難の影響で減収に
 下半期は調達難が解消し前期並みに

上 半 期



下 半 期



株主還元の方針

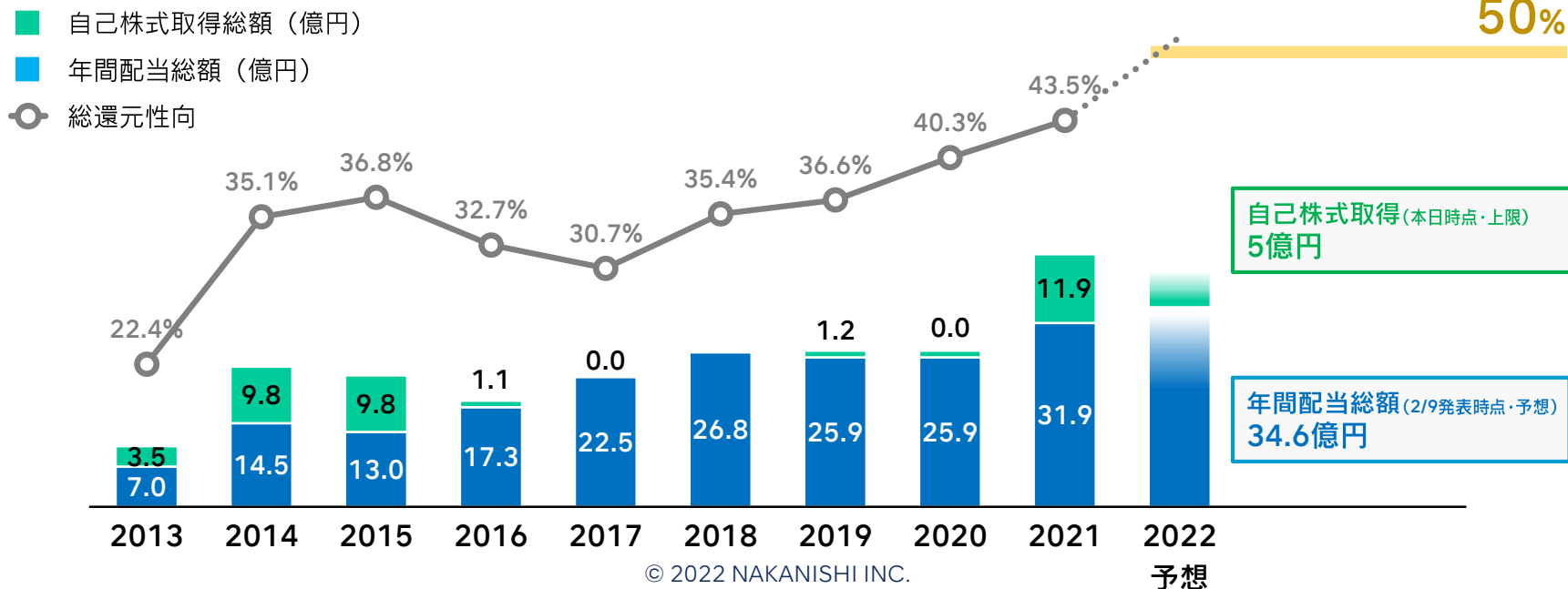
当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつと位置付けており、事業基盤の強化や成長領域への投資を適正かつ積極的に推進しつつ、株主様への利益還元をバランスよく行ってまいります。

将来の成長投資に必要な内部留保を考慮した上で、**中期的な利益還元の基準を総還元性向50%**として、**機動的な自己株式の取得と安定的かつ継続的な増配**を行うよう努めてまいります。

株主還元の推移

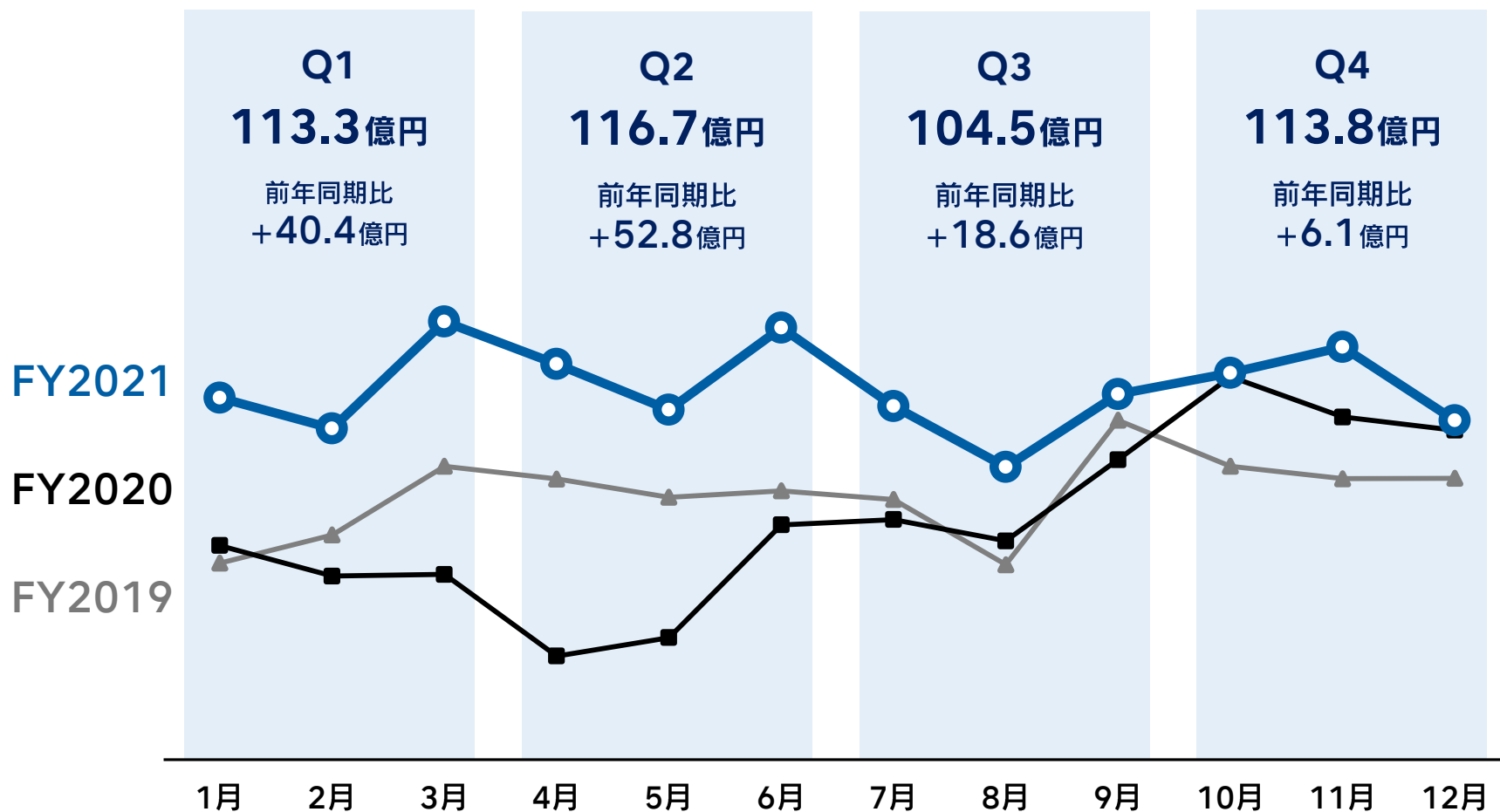
* 2014年4月株式分割 (1→5)

* 2018年4月株式分割 (1→3) を考慮して算出



各事業の概況と今後の施策

好調だった2020年下半期売上高をさらに上回って着地



H1：全地域で増収に。特に国内・欧州・北米の販売が大きく伸長

H2：助成金の終了で国内は減収。欧州・北米等の海外販売は堅調

地域別売上高の前年同期対比



長期ビジョン『ダントツの最優良グローバル医療機器メーカー』
の実現に向け、2020年～25年（6カ年）の中期経営計画を遂行中

中期経営計画「NV 2025」

基本方針と重点施策

1. デンタル事業のグローバル市場における戦略的拡大
2. 超高齢化のニーズに応える新規事業の育成
3. スピーディな開発とダントツのコスト競争力を実現する経営基盤づくり

2025年度収益目標

売上高 **500**億円，営業利益率 **28%**

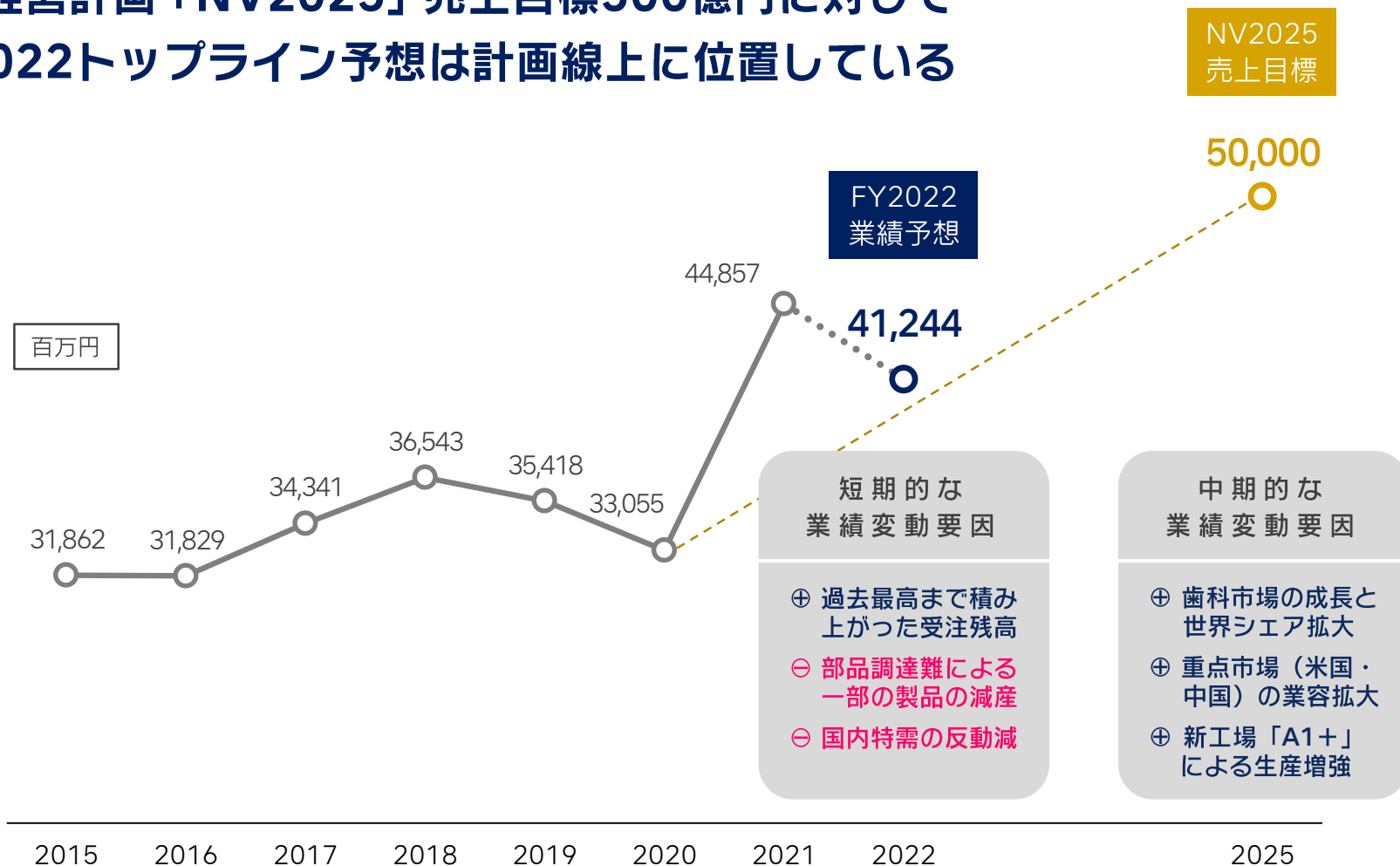
2021年度の進捗

1. 過去最高業績を更新・世界シェアUP
2. 中国市場で大幅増収
3. 米国市場で大幅増収・シェアUP
4. 生産能力増強に向け新工場A1+着工
5. サステナビリティ経営の加速

**コロナ禍を機に世界シェアが拡大し
世界販売のベースラインが高まった**

**生産増強を推進するとともに足元の
サプライチェーン問題への対処継続**

中期経営計画「NV2025」売上目標500億円に対して FY2022トップライン予想は計画線以上に位置している



2022年市場動向の予測

- 需要サイド -

世界的な感染予防
対策に伴う需要増

- 供給サイド -

半導体・電子部品
等の調達難が継続

2022年基本戦略

ハンドピース・インプラント・オーラルハイジーンの製品
ラインアップ強化および販売力・ブランド力の強化の推進
により、世界トップブランドの地位を盤石なものとする

2021年度の概況

2022年度の施策

欧州

売上高
132.3億円
前期比
+39.0%

- コロナ禍以降に定着化した滅菌処理サイクルを回すため、ハンドピースの買い増し需要が継続
- 欧州で自社ブランドのシェアが順調に拡大。競合他社の牙城であった歯科大学案件を獲得
- OEMビジネスも大幅伸長

市況の見通し



- 歯科治療用ハンドピースとインプラント治療機器「Surgic Pro2」を拡販
- 新たな北欧営業中核拠点 NSK Dental Nordic の体制整備と強化

国内

売上高
74.2億円
前期比
+10.2%

- 政府による助成金が終了し、需要が一巡。想定通り下半期は販売減となるも通期では前期並みに着地
- OEM販売が大幅伸長し、国内の増収に大きく寄与

市況の見通し



- 前期の特需反動により大幅減を見込む
- 一方、従前の施策である主力の歯科治療用ハンドピース・予防歯科製品・インプラント治療機器の新製品「Surgic Pro2」を積極的に展開していく

2021年度の概況

2022年度の施策

北米

売上高
71.3億円
前期比
+70.7%

- 自社ブランド・OEMビジネスのいずれも好調に推移
- 電気モーターへのシフトの需要を取り込み、販売が大きく伸長

市況の見通し



- 電気モーターへのシフトは継続。ナカニシの強みである電気モーター関連需要を最大限に取り込む
- 従前は手つかずであった歯科大学およびDSOs*へのアプローチを推進

アジア

売上高
59.3億円
前期比
+43.1%

- 中国現地法人の体制強化と現地代理店網の整備が進み大幅増収
- 韓国も大幅増収。韓国向け販売OEM供給いずれも堅調に推移
- 東南アジア諸国への販売は軟調

市況の見通し



- 販売体制の強化と代理店の拡充を推進。中国政府の自国品優遇策の動向注視
- 韓国市場では前期の大幅増収で需要一巡し、その反動で大幅減収
- 東南アジアはコロナの影響強かったが、回復に期待

* DSOs: Dental Service Organizations

2021年度の概況

2022年度の施策

中近東

- コロナ禍当初の買い控えからの反動需要を取り込み、売上回復

市況の見通し



- 回復してきた政府・大学・大型歯科医院の入札案件へのアプローチ強化

南米

売上高
59.1億円

- 競合他社撤退で市場プレゼンスがさらに向上、大幅増収を達成

市況の見通し



- 主力製品のハンドピースおよびインプラント関連製品を拡販していく

ロシア

前期比
+33.1%

- コロナ禍が続く中でも製品需要は底堅く推移し、売上増加

市況の見通し



- 需要の反動減を見込む中ハンドピース拡販と現地法人によるアフターサービス拡充を推進していく

豪州

- 政府の税制優遇措置が追い風となり、販売伸長

市況の見通し

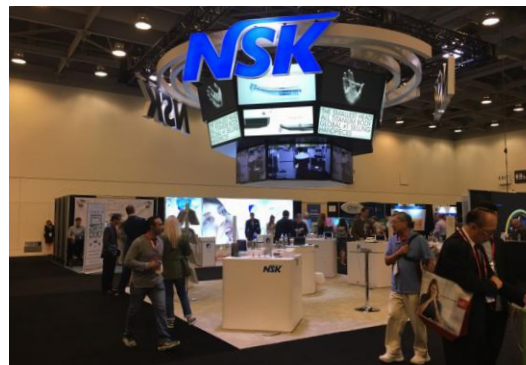


- 前年度特需からの反動減を見込む中、ハンドピース・インプラント関連製品を拡販していく

世界各地の歯科展示会が順次再開



2021/09/09～
**EXPO DENTAL
2021** (イタリア)



2021/10/11～
ADA 2021 (米国)



2021/09/22～
**International
Dental Show
2021** (ドイツ)



2022/01/27～
**Yankee Dental
Congress** (米国)



2021/09/27～
**Dental Expo
Moscow** (ロシア)



2022/02/01～
AEDDC (UAE)

2021年・概況

製造業の設備投資が活発化し、過去最高の受注高・全市場で増収達成

- **日本**：半導体関連を中心に、活発化した設備投資案件を獲得し、売上伸長
- **欧州**：需要回復し、引き合いも増加。モータスピンドルを中心に販売伸長
- **北米**：生産自動化をテーマにしたアプリケーション導入案件が堅調に推移
- **アジア**：中国の設備投資案件は高止まりしており、引き合い案件を多数獲得

2022年・施策

需要拡大局面で受注高は高水準。一方で業績動向は部品調達次第

- **日本**：自動車関連産業の深耕、デジタルマーケティングツールの拡充を継続
- **欧州**：市況良く引き合い多数。タイムリーな供給に向け部品調達努力を継続
- **北米**：現地法人の体制強化・代理店網の拡充を進め、さらなる業容拡大図る
- **アジア**：5G等の投資案件は高水準で推移しており、積極的な営業活動を継続

2021年までに発売した新製品群を拡販

マイクログラインダ新製品

モータスピンドル新製品

2020年8月 発売

2021年8月 発売

2020年7月 発売

2021年7月 発売



超音波式研磨装置
シーナスZERO

超音波式高性能カッター
ソニックカッターZERO

静電気帯電防止スピンドル
NR33-6000ATC-ESD

クーラントスルースピンドル
CTS-3030

2021年・概況

コロナ禍で減少した手術件数が回復傾向。需要増を捉えて売上伸長

- **日本**： 需要回復期の営業フォローが奏功し、機器本体・消耗品ともに販売増
- **欧州**： 域内基幹病院への機器導入が進んだことで、消耗品販売が順調に推移
- **北米**： 他社協業ルートを活用した製品拡販が奏功し、機器本体の販売が伸長
- **アジア**： 大病院をターゲットにしたキャンペーン効果により消耗品販売が伸長

2022年・施策

新製品「P300AT」を北米展開。他社協業も活用して拡販を目指す

- **日本**： メインターゲットの脊椎外科に加え耳鼻咽喉科等へのアプローチ強化
- **欧州**： 既存顧客への消耗品販売の拡大および基幹病院への機器導入を目指す
- **北米**： 新製品「P300AT」の拡販および他社協業ルートで販路拡大を目指す
- **アジア**： 代理店を拡充し、市場規模（機器本体の稼働台数）の底上げを目指す

製品トレーニング等を通じて顧客接点を強化



コントロールユニット

Primado 2

脳神経外科・整形外科等で使用する電動式骨切削機器



スリムモーター & P300アタッチメント



クワッドエッジバー

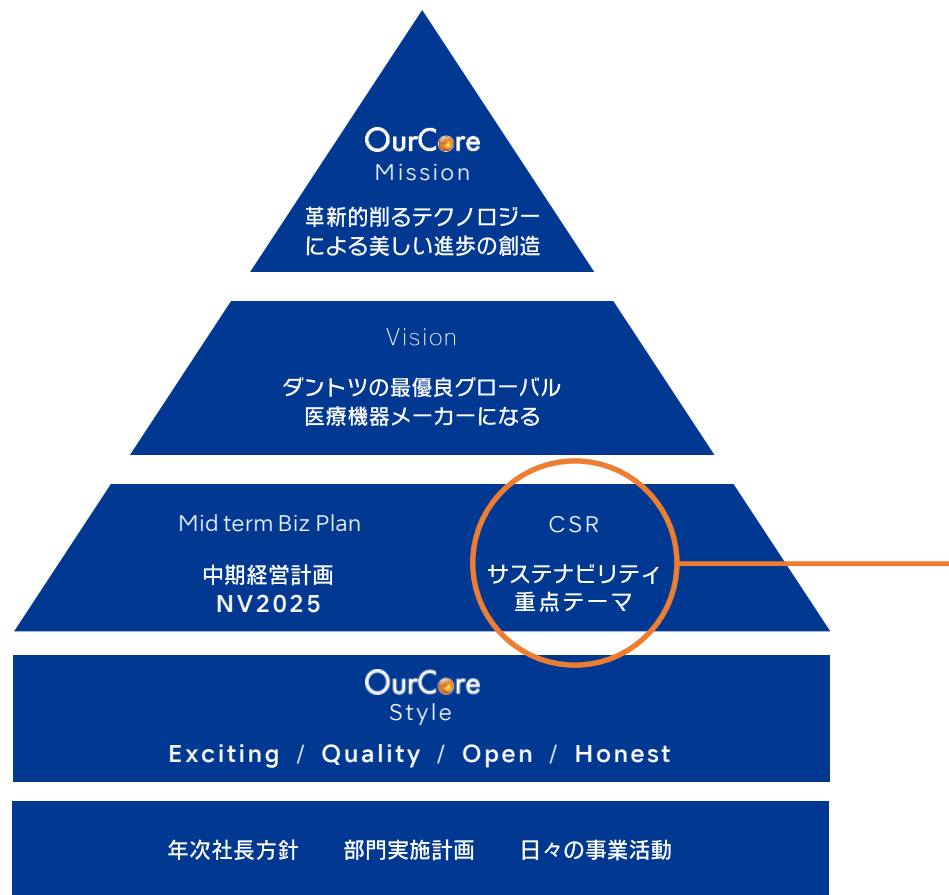
米国 MAYO CLINIC HOSPITAL
耳鼻咽喉科ハンズオンコースハンズオンコースで使用された
「Primado2」シリーズ製品群

革新的「削るテクノロジー」による「美しい進歩」の創造の実現に向けて
気候変動・循環経済・人権問題等に対して、具体的に取り組んでいきます

サステナビリティ
レポート2021



■ ナカニシの理念体系



■ サステナビリティ重点テーマ

重点テーマ	関連SDGs
1 革新的で安全な製品の提供 製品・サービスを通じた健康・福祉・産業への貢献	
2 製品知識とベストな医療知識の提供 NSKアカデミー活動を通じた高度医療技術の発信	
3 サービス体制拡充による製品寿命の延伸 確かな品質で製品ライフサイクル延伸に貢献	
4 高度なものづくり人材の育成 人材こそが最も重要な経営基盤として強化	
5 労働安全衛生と健康経営の推進 革新的な製品を生み出す職場環境づくりを追求	
6 多様な人材が成長できる職場づくり ダイバーシティ&インクルージョンの実践	
7 世界の取引先・パートナーの尊重 誠実かつ公正な企業活動を展開	
8 気候変動への対応・循環型社会への貢献 製品・サービスおよび事業プロセスを通じた環境負荷軽減	

Dual Defense™

独自の感染防止機構

当社は世界に先駆けて独自の感染防止対策機構を開発するなど、30年以上もの間歯科医師・患者双方が安心して歯科治療に臨んで頂ける製品を開発してきました。

関連
SDGs

3 すべての人に健康と福祉を

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

当社のサステナビリティ重点テーマ

1. 革新的で安全な製品の提供

エコパッケージ

製品パッケージの素材をプラスチックから再生紙に変更するとともに小型軽量化しました。廃プラ削減と輸送時の環境負荷低減に取り組んでいます。

関連
SDGs

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

当社のサステナビリティ重点テーマ

8. 気候変動への対応
循環型社会への貢献

製品トレーニング

当社製品への理解を深め機能を最大限ご活用頂くために製品トレーニングを開催しています。顧客満足度・歯科医療技術の向上に寄与しています。

関連
SDGs

3 すべての人に健康と福祉を

当社のサステナビリティ重点テーマ

2. 製品知識とベストな医療知識の提供

CO2ゼロものづくり

ナカニシは高品質の製品を提供するために、精度にこだわりのものづくりをしています。そして全ての企業活動において、環境負荷を軽減することにご尽力を続けてきました。2021年12月日より、私たちの国内生産拠点で使用する全ての電力を太陽光発電を食ひグリーン電力に100%切り替えました。これからはサプライチェーン全体で排出される温室効果ガスの削減を、

NSK Create it

関連
SDGs

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

当社のサステナビリティ重点テーマ

8. 気候変動への対応
循環型社会への貢献

NSK